

教育

Education

大学教育に適した都市ランキングで、パースの教育の位置付けを見てみましょう。



大学教育に適した都市ランキング (2012年)

調査元：クアクアレリ・シモンズ (QS) 社 (英国の大学評価機関)

順位	都市名	国名	点数
1	パリ	フランス	421
2	ロンドン	イギリス	405
3	ボストン	アメリカ	399
4	メルボルン	オーストラリア	398
5	ウィーン	オーストリア	389
6	シドニー	オーストラリア	384
19	東京	日本	351
22	ブリスベン	オーストラリア	349
25	パース	オーストラリア	337
29	アデレード	オーストラリア	327
43	京都	日本	298

調査対象 人口 25 万人以上で、世界大学ランキングに 2 校以上の大学が入っている都市

調査方法 留学生の割合、授業料・生活費の手頃さ、就職先となりうる企業数などから数値化

独自アンケート結果では、パースの教育は良い点、悪い点ともに回答が多くありませんでした。ランキングでは、授業料・生活費の手頃さ・就職先となりうる企業数などの評価は低めであるものの、留学生の割合や生活環境が高く評価され、25 位に選ばれています。特に留学生が 2 万人以上と多く、学生全体の 34% を占めています。出身国も 140 カ国以上におよび、キャンパスは多くの文化が入り混じった環境となっているようです。

コラム 上記の QS 社が選出した世界大学ランキングでは、西オーストラリア大学がパースにある大学で最高の 73 位です。1 位はケンブリッジ大学 (英国)、2 位 ハーバード大学 (米国) で、東京大学が日本で最高の 25 位、メルボルン大学がオーストラリアで最高の 31 位です。

安全

Safety



パースの安全について、世界はどう評価しているのでしょうか。

身の安全ランキング (2011年)

調査元：マーサー (米人事コンサルティング会社)

順位	都市名	国名
1	ルクセンブルグ	ルクセンブルグ
2	ベルン	スイス
2	ヘルシンキ	フィンランド
2	チューリッヒ	スイス
5	ウィーン	オーストリア
25	キャンベラ	オーストラリア
25	メルボルン	オーストラリア
25	パース	オーストラリア
25	シドニー	オーストラリア
31	神戸	日本
31	名古屋	日本
31	大阪	日本
31	東京	日本
31	横浜	日本

調査対象 調査元選出の世界主要 221 都市

調査方法 政情の安定性、犯罪、法秩序、対外関係などを基準に選出

パースの安全についてオーストラリア人は良いと思い、日本人は若干悪いと感じているというのが、独自アンケートの結果でした。ランキングでは、パースは他のオーストラリアの都市と同じ 25 位となっています。ヨーロッパの都市が対外関係や経済成長、また政治的安定という理由から上位に選ばれ、日本の各都市は 31 位にランクされています。世界から見れば、パースや日本の各都市も、比較的安全な部類に入るようです。

コラム 西オーストラリア州警察が、2010 年の犯罪多発地区及び件数を発表しています。1 位はパースシティで 1,335 件、2 位がミッドランドで 1,210 件、3 位がゴスネルズで 1,040 件と続きます。近年、パース周辺の犯罪率が上がってきているので、日頃から犯罪被害に遭わないように心がけましょう。